



学校だより

万騎小通信

令和 3年 1月 8日

1月号

横浜市立万騎が原小学校

TEL 3 5 1 - 5 6 4 8

Fax 3 5 1 - 7 3 6 4

E-mail ; y 3 makiga@edu.city.yokohama.jp

【学校教育目標】「明日を創ろう！ みんなが笑顔 夢中になって」

2021年 みなさまにとってよい年でありますように

校長 金子 祐治

2020年、流行語大賞は「3密」、今年の漢字は「密」と最後の最後まで、世の中がコロナウイルスの話題に染まったような気がします。感染状況の推移をみると、日に日に感染者増加の傾向を見せており、全国的な感染拡大のニュースが毎日のように報道されています。昨年を振り返ってみますと、学校現場もコロナウイルスが及ぼした影響は大変大きかったです。4月から2カ月にわたる臨時休業とその後の分散登校、再開後も教育活動の制限や制約、そして行事の延期や中止を余儀なくされ、様々な対応に追われた1年でした。そんな大変な状況ではありましたが、6月の学校再開から子どもたちはたくさんの方に夢中になって取り組みました。初めは硬かった表情も、登校する日数に比例して、また友達や先生と関わる機会が増えるにつれ、たくさんの笑顔を見せてくれるようになりました。各学年で校外学習や出前授業も内容や方法を工夫して行い、全校でのスポーツフェスティバルも実施することができました。これら活動や行事が実施できたことは、保護者、地域の皆様の理解があってこそだと思っております。様々な場面でのご協力本当にありがとうございました。

さて、2021年はどのような年になるのでしょうか。他国ではワクチンが承認され接種が始まりましたが、日本では1都3県に「緊急事態宣言」が発令されました。終息は当分先のことになりそうです。学校では今一度気を引き締めて「あいてますか」など感染防止対策を徹底していきます。しかし、「今できること」を1つずつ積み重ねることも大切だと考えています。学習はもちろんの事、今後の行事や活動も例年とは違う内容や方法にはなりますが、安全第一で対策をしっかり行い、できるものは実施をして子どもたちの経験や思い出を増やしていきます。

今年度も残り3か月。教職員で「今できること」は何か、子どもたちが「笑顔」になれることは何かを考えます。子どもたちは1年間を振り返り、次年度への準備をして進級進学に備えます。本年も、万騎が原小学校をどうぞよろしく願いいたします。



12月8日（火）5年生が準備し、6年生が餅つきを行いました。例年のように食べることはできませんでしたが、参加した6年全員が餅つきを体験しました。結果として、今年度の稲作もすべての学年が作業にかかわることができ、次年度へつながる経験ができました。活動ができたこと、自然の恵みに心から感謝です。



ついたお餅で鏡餅を作りました